

いまなぜ、モノラルなのか?

季刊・アナログ

analog

2026
WINTER
vol. 90

Phile
web

モノラル盤

再生の愉悅

年末年始は
レコードの
お手入れを

カーネーション
直枝政広邸訪問記

レコード・カフェの開き方

欧州で最も権威あるアワードで 唯一選ばれたプレミアム・ターンテーブル

EAT

E.A.T. F-Dur Turntable

アナログプレーヤー ¥1,650,000(税込)

Specifications

- 回転: 33 / 45 rpm ●速度変動: $\pm < 0.09\%$ ●ワウ・フラッター: $\pm < 0.01\%$ ●S/N: -73 dB
- アームの対応質量: 21.4 g ●アームの実行長: 304.8 mm ●オーバーハング: 13.2 mm
- 消費電力: 8.5W(最大) / 0.5W(スタンバイ) ●電圧: 15V DC / 1.6A
- サイズ: 550W×250H×440Dmm ●質量: 約44kg(トータル) ●取り扱い: SOUND BASE



European Audio Team F-Dur



「ur」は同ブランドの中核をなす重要なモデル。ボディはサテ

2基の高性能モーターで駆動ドライブベルトも新規開発

のFINE Noteを搭載。4つの超低摩擦ピンポイントベアリングを備えたカンチレバー構造を採

ハイファイ・サウンドと音楽の絶妙な旨みが両立

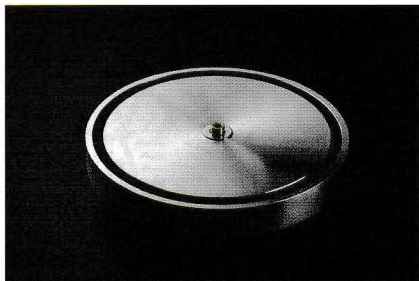
なフォノケーブルまでセットになってこの価格はむしろリーズナブルと言っていいはず。さら

欧州で最も権威のあるアワードとして知られているEISA Award。世界各国から各分野の「エキスパート」が集結する同アワードのHi-Fi部門の審査員として、日本から唯一、姉妹誌の『季刊・オーディオアクセサリー』誌が審査委員に選出されている。

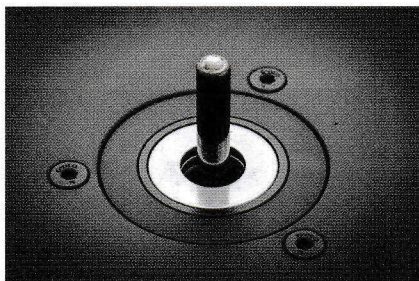
そして本年度の同アワードで最も注目を集めた受賞モデルのひとつ、プレミアム・ターンテーブル部門で唯一のモデルとして選ばれたのがここに紹介するEAT(ユーロ・オーディオ・チーム)の「F-Dur」である。同社はオーストリア、ドイツ、スイス、チェコ共和国、英国に拠点を置き、1993年から真空管メーカーとしてスタートしたブランドである。ターンテーブルに関しても2009年には直径40cm、約20kgのプラッターを搭載した超重量級モデル「Forte」が登場。以後、日本でもターンテーブル・ブランドとしての地位を着実なものとしている。

今回受賞を果たした「F-Dur

重厚で大型のプラッターを磁気ベアリングが支える



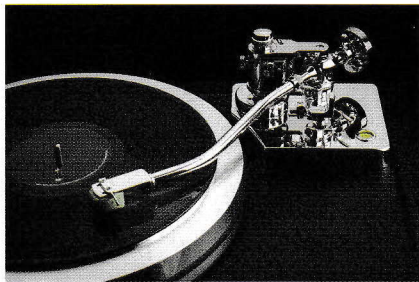
CNC加工された重厚なアルミニウム製プラッターは内部にTPE(熱可塑性エラストマー)ダンパーが組み込まれている。質量は約27kgで、サイズも直径35cmと大きく、より安定した回転を実現



精密セラミックボールと磁気支持式の反転ベアリングでプラッターを浮上させる仕組み



最高性能モーターを2基搭載。ドライブベルトは新開発で、カーボンファイバーを組み込んだ独自の素材配合



同社オリジナルの最高峰アーム「F-Note」とMCカートリッジ「E.A.T. Jo N° 5 Cartridge」を標準装備。アームの微調整も非常に簡単で工具を使わずにVTAやVTF、アジマスの調整が可能

ur」は同ブランドの中核をなす重要なモデル。ボディはサテンブラック仕上げで剛性と質感の高さを感じさせ、トータルの総重量は実に約44kgもある。

CNC加工された重厚なアルミニウム製プラッターは約27kg。内部にTPE(熱可塑性エラストマー)ダンパーが組み込まれており、絶妙な共振吸収効果を発揮する。プラッターの直系も35cmと大きなサイズとすることで、より安定した回転に寄与している。このプラッターを支えるのは、精密セラミックボールを採用した磁気支持式の反転ベアリング。これによりプラッターが浮上し、機械的負荷が大幅に軽減させる仕組みになっている。

2基の高性能モーターで駆動ドライブベルトも新規開発

駆動源には10万台を超えるロットの中から厳選されたという最高性能モーターを2基搭載。高精度なDC駆動のAC電源ジエネレーターとともに、より精密な回転を実現する。

さらにドライブベルトも新開発。カーボンファイバーを組み込んだ独自の素材配合により、ベルトは導電性を発揮し、動作中の静電気を効果的に抑制するという。

最高峰トーンアームやMCカートリッジも付属

トーンアームは同社オリジナルの最高峰モデル、S字タイプ

のF-Noteを搭載。4つの

超低摩擦ピンポイントベアリン

グを備えたカルダン構造を採

用。このベアリング素材には超

硬質ダイヤモンドミラーが採用

されているという。アームの微

調整も非常に簡単で工具を使わ

ずにVTAやVTF、アジマスの

調整が可能。堅牢なアルミ製

ベースに支えられ、極めて安定

したトレースを実現する。

さらにこの「F-Dur」に

は、ミント・カラーが印象的な

同社のMCカートリッジ「Jo

N° 5」も付属。ヌードファイ

ンライン針で、ボディと針ガー

ドはポリアミド製。単体製品と

しても高い評価を得ている製品

である。

ハイファイ・サウンドと音楽の絶妙な旨みが両立

実際に音を聴いてみる。ター

ンテーブルの慣性力が極めて高

く、静かで、安定した回転を実

現しているからに違いない。ど

のジャンルの音楽も豊富な情報

量と高い解像度を備えつつ、こ

こにアナログ特有の深みや美し

さを感じる事ができる。音楽

の絶妙な旨みとハイファイ・サ

ウンドを見事に両立させたシス

テムであることを実感した。

日本での販売価格は16.5万

円(税込)。その全てがヨーロ

ッパ生産。重厚感のある質感と

搭載された技術、素材、さらに

は最高峰アームやMCカートリ

ッジ、スタビライザー、高品位

なフォノケーブルまでセットに

なつてこの価格はむしろリーズ

ナブルと言っていいはず。さら

にアームからカートリッジまで

すべてが組み込まれた状態で出

荷されるため、微調整のみです

ぐに使用できるもの嬉しい限

り。海外製モデルで使いやすさ

と音質をここまで高いレベルで

両立させたターンテーブルはな

かなか見当たらないはず。同ブ

レーヤーを販売するのは秋葉原

のオーディオショップ、サウン

ドベース。音質や実機の質感を

確認したい方はぜひとも同店を

訪ねてみて欲しい。オールイン

ワン”のハイエンドターンテー

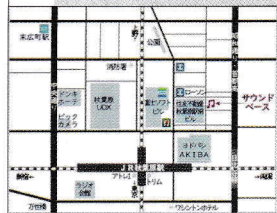
ブルの強力な選択肢がここに加

わった。

(本誌・伊佐山)

EATの製品と出会えるショップ

SOUND BASE (秋葉原)



〒101-0023
東京都千代田区
神田松永町17番地
西武ビル1F
TEL: 03-3253-5961

HP:

